

《処方別抗がん剤治療説明書(情報処方冊子)のご案内》

静岡がんセンターでは、「情報処方」を「患者さんやご家族が知りたいこと、知っておかなければならない情報を的確に提供すること」と定義し、情報提供に努めています。抗がん剤治療において、使用する抗がん剤の組み合わせやがんの種類別に「処方別抗がん剤治療説明書(情報処方冊子)」を作成しました。これは、医師、看護師、薬剤師らが説明する内容を1冊にまとめたものです。具体的には、治療の目的・効果・スケジュール、治療前・中における注意事項、起こりうる副作用の症状や頻度・病院に連絡する目安・日常生活における対処法や工夫、医療費など、患者さんにぜひ知っておいてほしい内容を記載しています。

現在(2018年10月)、消化器内科、呼吸器内科、皮膚科で行われる抗がん剤治療について、68療法86種の「処方別抗がん剤治療説明書(情報処方冊子)」を作成済みです。今後、さらに拡充させるため、静岡がんセンターで行われている抗がん剤治療上位100種について順次作成していく予定です。

また、この「処方別抗がん剤治療説明書(情報処方冊子)」を多くの方にご活用いただけるよう、静岡がんセンターのホームページで公開する準備も進めています。2018年度中に公開予定ですので、その際にはぜひご活用いただければ幸いです。

